



デイ便り



令和 6年 9月 1日

第255号

ウエルガーデン伊興園

デイサービス発行

03-5691-9501

y-takao@welgarden.or.jp



welgarden

まだまだ残暑が厳しい日が続いていますが、急な気候の変化もありますので体調の管理に気をつけて過ごしていきましょう。
8月は暑い夏を少しでも忘れられるように、納涼祭行事を開催いたしました。ゲームやかき氷、盆踊りなどでお祭り気分を味わっていただきました。



今年の9月17日は十五夜

十五夜といえば、一般的にはお月見をする旧暦8月15日の「十五夜」をさします。十五夜は「中秋の名月」と呼ばれる秋の美しい月を鑑賞しながら秋の収穫に感謝をする行事です。

お月見の風習は中国から伝わり、当初は平安貴族が月見の宴を催して風雅を楽しんでいました。やがて月見が庶民に広がると、実りに感謝する行事になっていき、芋類の収穫祝いをかねているため、「芋名月(いもめいげつ)」という別名で呼ばれるようになりました。

十五夜に月見だんご、すすき、芋などの収穫物を供えるのは、さまざまな物事の結実に対して感謝と祈りを捧げるため、日本文化の特徴といえます。日本では月の模様を「うさぎが餅をついている」と捉えますが、月うさぎは慈悲の心の象徴であり、月に寄せる思いの深さを感じられます。

9月17日の夜は月を見て、秋を感じてみてはいかがでしょうか。



納涼祭



9月は敬老会行事を行います。お楽しみに！